

令和4年度「やましろ未来っ子サイエンスラリー」実施要領

1 目的

山城地域における研究施設や企業、大学、高等学校等の関係機関と連携し、地域教育資源の有効な活用を図り、児童生徒に先端科学技術やものづくりの魅力に直接ふれる機会を広く提供することにより、児童生徒の「科学する心」や「創造する心」をはぐくむ。

2 主催

京都府山城教育局
やましろ科学好き・ものづくり好き子ども育成支援会議

3 対象

山城地域在住の小・中学生

4 期間

令和4年7月から令和4年9月まで（夏季休業期間中を中心とする）

5 内容

連携する機関等の施設公開や科学実験・ものづくり等に関するイベントに、小・中学生が自主的に参加しスタンプラリーを行う。

6 連携機関

山城地域の研究施設、企業、大学、高等学校、NPO等

7 参加方法等

(1) 案内方法

- ア 市町（広域連合）立小・中学校の児童生徒に対し、学校をとおして「案内チラシ・応募用紙」を配布するとともに、各機関のイベント詳細については、京都府山城教育局ホームページに掲載する。
- イ 体験施設等に「案内チラシ・応募用紙」を置く。

(2) 児童生徒の参加方法

「案内チラシ・応募用紙」や京都府山城教育局ホームページに掲載された情報を参考に、各自希望する機関等での体験等を行い、「応募用紙」に参加した機関のスタンプを押す。

(3) 参加賞

- ア 3つ以上のスタンプを押した「応募用紙」は、各市町（広域連合）教育委員会や連携機関等に設置の回収箱に提出するか、郵送にて別途定める期日までに事務局に提出する。
- イ 3つ以上のスタンプを押した「応募用紙」を提出した参加者には、参加賞を授与する。

(4) デジタルスタンプラリーの実施について

参加者の感染予防と利便性の向上を図るため、今年度、スタンプや応募をデジタル化した「デジタルスタンプラリー」を試験的に併用する。参加方法は、山城教育局ホームページや対象施設に掲示の二次元コードを読み取り、ユーザー登録の上、デジタルスタンプを収集する。3つスタンプがたまれば、応募フォームから学校名・学年・氏名・アンケート3問に回答し、送信すると応募完了となる。

8 その他

- (1) 参加に要する経費が必要な場合は、参加者の負担とする。
- (2) 事務局は、京都府山城教育局（サイエンスラリー担当）に置く。